|  |  |
| --- | --- |
| 所属プロジェクト | ロボット型ユーザインタラクションの実用化 - 「未来大発の店員ロボット」をハードウエアから開発する - |
| 担当教員名 | 三上貞芳、鈴木昭二、高橋信行 |
| 氏名 | 奥村輝 |
| 学籍番号 | 1017211 |
| クラス | H |
| 配属時における学習目標は何でしたか．(複数回答可) | プロジェクトの進め方; 複数のメンバーで行う共同作業; 発表（含むポスターの作成）方法; 報告書作成方法; 学生同士でのコミュニケーション; 教員とのコミュニケーション; 技術・知識の習得方法; 技術・知識の応用方法; 作業を楽しく行う方法; 作業を効率よく行う方法; 課題の設定方法; 課題の解決方法 |
| 上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください． |  |
| 上記の目標達成のために，どのようなことを行いましたか．（自由記述200文字以上） | 去年までのプロジェクト資料を見たり、教授に質問することで、どのようにプロジェクトを進めていくべきかを理解しました。必要な知識を得るために動画を見たり、ネットで検索したりしました。発表方法については、どうすればわかりやすいスライド、ポスターをつくることができるかを考えながら作りました。また、発表のフィードバックから改良案を見出し、今後に生かそうと考えています。コミュニケーションの面では、会議の際、思ったことや気になることがあれば積極的に発言しました。作業の面では、自分の担当を決め、定期的に進捗を共有し、アドバイスをもらい、どうすべきか相談していました。 |
| 前期の活動を終えて，学習目標は変化しましたか？ 現時点（７月末）における学習目標を選択してください．(複数回答可) | プロジェクトの進め方; 複数のメンバーで行う共同作業; 発表（含むポスターの作成）方法; 報告書作成方法; 学生同士でのコミュニケーション; 教員とのコミュニケーション; 技術・知識の習得方法; 技術・知識の応用方法; 作業を楽しく行う方法; 作業を効率よく行う方法; 課題の設定方法; 課題の解決方法 |
| 上の質問で「その他」を選んだ人は具体的に記述してください． |  |
| （9の質問で学習目標が変化した学生） 学習目標が変わった理由は何ですか？（200文字以上） |  |
| 後期，学習目標の達成のために，どのようなことを行う必要があると考えますか．(200文字以上) | 私は、一つ目に会議においてもっと積極的に発言する必要があると思いました。解決策が思うように浮かばず、会議が進まないということがあったりしたので、そこで思いついたことを言って会議を円滑に進めたいと思いました。二つ目に、課題を設定することを重視したいと思いました。前期でも達成したい学習目標に入れていましたが、実際に課題を設定することができておらず、自分をあまり成長させることができませんでした。三つ目に学生同士のコミュニケーションの面で、他の学生と仲良くなる必要があると思いました。オンラインでの実施ということもあり、なかなか交流を深めることができなかったので、後期はプロジェクト以外の時間でも他のメンバーと交流を深めたいと思います。 |
| 前期の活動を振り返って，活動全体の印象や感想を書いてください．（自由記述200文字以上 | 今年度はオンライン授業と前期開始日が遅れたせいで中間発表まで時間があまりありませんでした。活動全体としては上手く進めていたと思います。しかし、グループごとの進捗が思うように出ませんでした。ロボットを0から作るという誰も経験したことないことで、どういう風に進めていけばいいのか全く分からなかったからだと思います。後期はこの遅れを取り返して、本来の目標であるプロジェクトメンバー全員で一つのロボットを作ることを成し遂げたいと思います。 |